



文字の色と記憶力に関係はあるの？

仙台第三高等学校 F6班

背景

私たちは、勉強するとき重要な単語や目立たせたい部分は黒色とは異なる色を使用する。そのときの文字の色の組み合わせによって変化を生じさせることができると考えた。

仮定・目的

文字の色によって残る記憶量は変わるという結論を出している文献が多かったため、文字の色の組み合わせを変えると残る記憶量も変わるのではないかと仮説をたてた。実験によって一番記憶の定着度の高かった色の組み合わせを学生に提案し、学習の効率を良くすることに役立ててもらえればと考えている。

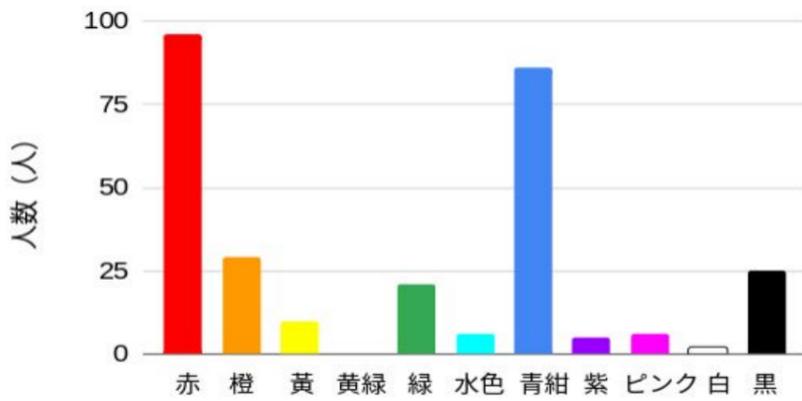
調査について

方法: アンケート (5月28日~7月20日)

対象: 人数 176人 年齢: 主に15~17歳

質問: 学習で使用する色は? (複数回答可)

1位 赤/96人 (54.5%) 2位 青/86人 (48.9%)



実験の方法

期間: 12月7日~ 色: 赤・青・緑・黄

方法: 文章の中で色がついている部分を一定時間内に覚えてもらう

対象者: 三高生 (男性 38人 女性 22人 計 60人)

実験の結果

一色

	赤	青	緑	黄
平均	2.929	2.839	2.857	2.929

二色

	赤	青	赤	緑	赤	黄
平均	2.909	2.891	2.582	2.745	2.655	2.800
	青	緑	青	黄	緑	黄
平均	2.333	2.222	2.574	2.704	2.759	2.741

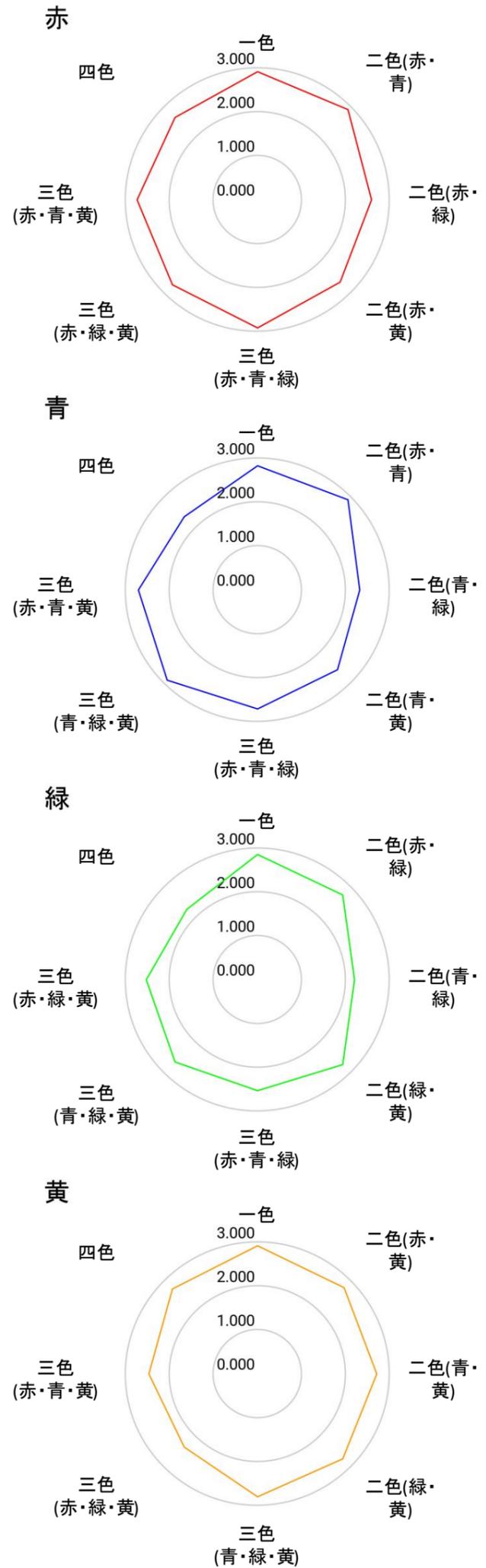
三色

	赤	青	緑	青	緑	黄
平均	2.912	2.706	2.529	2.912	2.647	2.794
	赤	緑	黄	赤	青	黄
平均	2.735	2.529	2.382	2.735	2.706	2.471

四色

	赤	青	緑	黄
平均	2.647	2.382	2.294	2.735

まとめ



参考文献

藤原采音 英単語の記憶と色の関係—英単語を効率的に暗記するために—群馬県立前橋女子高等学校 効率のよい暗記方法は何か ~色と記憶の関係~